

発行日：2020年9月11日

主 題：公式通知 02

発行時刻：18時50分

文書番号：1.02

発 行：競技長

宛 先：全日本選手権参加者

ページ：1ページ 付則：2ページ



1. 特別規則書を下記の通り訂正する

1 プログラム

公式掲示板設置

場所：ラリーHQ（明治北海道十勝オーバル管理棟）

ラリーHQ（北愛国交流広場）

2.2 競技の格式

JAF 公認番号： TBA 2020年第0007号

発行日： TBA 2020年9月7日

2. ロードブックの変更

ロードブック Leg 1, 24ページ24図から25ページ25図までを付則1に置き換える。

3. ブリーフィング資料

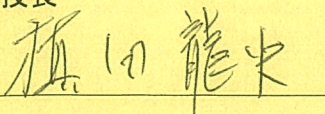
a) アクシデント発生時のセーフティ手順

アクシデント発生時は付則2の手順にしたがい行動する事。

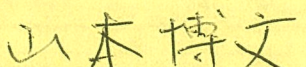
b) 全選手は発行済の公式通知およびコミュニケーションを熟読する事。

以上

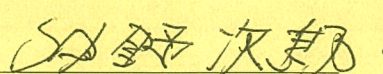
競技長



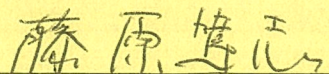
審査委員長



審査委員



審査委員



Attachment 1 / 付則 1

TC 2/5/7 Yayoi		Time Allowed	55 162 min	Page	24/44
TC 3/6/8 Rikubetsu		Distance	22.98 119.35 km	Leg	1
SS 2/5/7 YAYOI 1/2/3		Average	36.28 44.20 km/h	Section	1/2/3
		9.27 km			
Distance		Direction	Information	Distance Regress	
Total	Partial				
9.50	0.23		<p>This point is the same point as shown on Page 24, Box 24 (Leg1) (Page 44, Box 24 (Leg1))</p> <p>N43 31.655' E143° 40.141'</p>	13.48 (109.85)	
10.22	0.72			12.76 (109.13)	
10.31	0.09			12.67 (109.04)	
10.51	0.20			12.47 (108.84)	

Attachment 2 / 付則 2 (ブリーフィング資料)

アクシデント発生時のセーフティ手順

- 1) 全ての競技者は、FIA 地域ラリー選手権規則の 40.3、40.4 条と付則 III の 5.5 と 5.6 を熟知しなければならない。
- 2) 赤の SOS サインが提示されている場合は、必ず停車し、事故を起こしたクルーを援助しなければならない。ケガをしているクルーを救助し、救急サービスを出来る限り速く出動させることは、各クルーの義務である。
- 3) 事故現場に最初に到着した車両は、停車して、後続の車両に全て状況を伝えなければならない。
- 4) 二番目に現場に到着した車両は、以下の情報を次のラジオポイント（又はフィニッシュコントロール）に伝達しなければならない。
 - ・ 事故を起こした車両のカーナンバー。
 - ・ クルー及び観客のケガの有無。ケガ人が居る場合は、その人数。
 - ・ クルーが車両から出られない、又は観客が車両に挟まっている状態にないかどうか。
 - ・ 事故現場の位置（ロードブックに記載している一番近いコマ図又は道路キロ標識）。
 - ・ その他あらゆる重要な情報（火事、水没など）。
- 5) SOS サインが提示されている場合は、後続の車両は停車しなければならない。
- 6) SS 内に車両が路上以外の場所に停車している場合でも、非常用停止標示板を停車している車両から 50m 以上離れている見やすい場所に置かなければならない。
- 7) 競技の緊急電話番号 0155-64-2011
- 8) リタイヤする場合はオーガナイザーに通知しなければならない。 0155-64-2200
- 9) 全てのリタイヤした競技者は、できる限り早く一番近いコントロールポイントにタイムカードを返却しなければならない。